

平成31年4月6日

保護者 各位

岩手県立宮古北高等学校
校長 熊谷 和浩
PTA会長 平内 美代子

スマートフォン等使用自粛の取組について（お知らせ）

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして御理解と御協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、現在スマートフォン等の通信機器は、その話題性と急速な普及により、高校生の間で利用が広がっています。高性能かつ多機能で、大変便利なツールであり、日常生活になくてはならない存在になってはいますが、反面多くの弊害についても指摘され、高校生活への影響も懸念されています。

このことから岩手県高等学校PTA連合会と岩手県高等学校長協会と連携しながらスマートフォン等使用自粛の取組を行う旨の通知がありました。本校としても保護者の皆様と協力しながら下記のとおり取り組んでいきたいと考えております。

つきましては、御家庭におかれましても御協力をお願いいたします。

記

- 1 原則として夜9時以降に、高校生がLINE、カカオトーク、メールなどの通信アプリの利用のために、携帯電話やスマートフォンなどを使用することを自粛する。
(岩手県高等学校PTA連合会と岩手県高等学校長協会より)

【参考】

- I 県内高校2年生を対象とする「スマホ等の普及」に関する調査結果による実態
 - 1 98%がスマートフォンなどの携帯電話を所持し、その97%がインターネットにつながる機種です。
 - 2 多く利用することがらとして、77%の生徒がメールやラインなどの「通信アプリ」をあげています。
 - 3 スマートフォンの使用時間が1日2時間を超えると答えている生徒が50%にのぼっています。
- II この実態を踏まえ、学力向上と生徒指導の二つの観点から、使用自粛を要請します。
 - 1 学力向上の観点から
 - (1) 通信アプリの使用が学力低下を招いている可能性が高い(学術研究などから)。
 - (2) スマートフォンなどの長時間使用が学習を阻害している可能性が高い(基礎力確認調査などから)。
 - 2 生徒指導の観点から
スマートフォンなどの使用に関わるトラブルは通信アプリに関するものが多い(県内調査から)。

担 当

副校長 佐々木 伸良

TEL 0193-87-3513・2021

FAX 0193-87-2019